

上京文化絵巻第7巻「お茶の心 和と共に」

区内にお住まいの文化人の方々に、ご自身のお仕事や体験を交えながら、「文化のまち・上京」の魅力についてお話しいただく講演会を開催します。

無料

日時 3月14日(土)
14:00~15:30(開場13:30~)

場所 京都ブライトンホテル 地階「英の間」
(上京区新町通中立売)

※地下鉄烏丸線今出川駅6番出口より徒歩8分。公共交通機関をご利用ください。

講師 千玄室 氏 (裏千家15代・前家元)

定員 300名 (事前申込制・申込み多数の場合は抽選)

※抽選の有無にかかわらず、受講者(代表)に参加証を送付します。落選者には通知しません。

申込み 2月29日(土)までに「京都いつでもコール」(4面参照)へ電話、FAX又はホームページ(応募フォーム)でお申込みください。

申込みの際に、①氏名(ふりがな) ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④同伴者全員のお名前(ふりがな)をお伝えください。

主催 上京区文化振興会、上京区役所

☎=地域力推進室まちづくり推進担当(☎441-5040)



千玄室 氏

区社協通信

「上京区ボランティアセンター」の紹介

上京区ボランティアセンターでは、区民一人ひとりの自発的な意思に基づき、地域社会を住みよくなる活動や他者を支える活動など社会的な活動に携わる方、又はそれを必要とされる方の相談や情報収集・提供、調整、紹介等を行っています。

活動の一例として、「知恵シルバーセンター」の活動依頼相談の受付や新規団体登録をしています。

「知恵シルバーセンター」では、「特技を披露してみたい」、「長年の趣味活動を誰かに伝えてみたい」と思っているシニア世代の方の団体登録を受け、地域の敬老会やイベント、施設での行事やレクリエーションの場で、手品や和太鼓等の活



「知恵シルバーセンター」活動の様子

動を披露して欲しい、教えて欲しいという地域の団体や施設の皆様からの依頼を基に、登録団体を紹介しています。その他にも、講座や研修の企画・実施、ボランティア保険の受付、印刷機や資材の貸出等を行っています。あなたの経験や知識を地域の方に伝えてみませんか。

☎上京区ボランティアセンター(上京区社会福祉協議会) ☎432・9535、FAX 432・9536

119番上京消防署です

災害から生き残るために

「正常性バイアス」とは、予期せぬ事態に遭遇したときに「自分は大丈夫!」という先入観が働き、正常の範囲内だと思い込んでしまうことです。この反応が近年多発している自然災害時に人的な被害を拡大させている要因の一つではないかといわれています。

火事や地震、風水害等の災害に直面した際には「自分は大丈夫!」と楽観視せず、冷静になり、あなたが最初に避難する人になってください。そうすることが、災害から生き残るための最大のポイントです。

上京消防署(☎431-1371、FAX414-1999)

〒602-8031上・釜座通下立売下る

上京消防署 🔍 検索



児童扶養手当・特別児童扶養手当の制度のご案内
手当は請求の翌月分から支給されます。ただし、所得が一定以上ある場合や児童が施設等に入所の場合は支給されません。

①児童扶養手当
支給対象 父母の離婚等で、父又は母と生計を同じくしていない子どもを育成する養育者(ひとり親家庭等)
支給期間 児童が18歳の誕生日以後最初の3月31日まで(ただし、特別児童扶養手当の対象となる程度の障害がある場合は20歳未満)
手当額(月額) 児童1人(最大で4万2千910円)、児童2人(最大5万3千500円)、児童3人目以降(1人につき最大6千80円加算)

②特別児童扶養手当
支給対象 中程度以上の知的・精神・身体障害のある児童を家庭で育てている養育者
支給期間 児童が20歳未満まで
手当額(月額) 障害の程度に応じて児童1人(1級5万2千200円、2級3万4千770円) ☎①子どもはぐくみ室(子育て推進担当) ☎441・5119、3階☎番窓口、②障害保健福祉課 ☎441・5121、3階☎番窓口

市長表彰
1月16日、戦没者遺族の援護活動に功績のあった生谷ミツエ様(室町学区)に市長から表彰状が贈られました。



「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」

毎月25日は **上京の安心安全点検日**

終い天神で啓発活動

令和元年12月25日、北野天満宮前において、区役所、警察署、消防団及び消防署が連携して街頭啓発活動を実施しました。

当日は、北野天満宮「終い天神」で大勢の方でにぎわう中、交通安全や防犯対策、火災予防等を呼び掛け、効果的な啓発を行うことができました。



啓発活動の様子

☎=地域力推進室総務・防災担当(☎441-5029)